【次世代の	つために】施策の	の柱39											
①予算事業名	戸籍システム管理	里事業 予	算科目		2-1-	-7	基本構想.		の位置づけ	次世代のために			
			<b>事業</b>	宇恢			下段:「施策の柱」		住民にわかりやすく効率的な財 政運営				
②担当部課名	総務課	事業(予定	天心 )年度	H30~H32		基本計画の該当個所			施策の柱39				
③事業内容	町民課で使用している戸籍システムのサーバ等機器類の長期継続契約期間が平成31年1月に満了を迎えるにあたって、機器の老朽化、及び WindowsServer のメーカーサポート終了に伴い、サーバ機器類の見直しとOS のバージョンアップを行うことが必要な状況であるため、継続して 本システムを安定稼働させることを目的とし、機器リプレースを行う。												
④実施方法	■直接実施	■直接実施  □委託			負担	口その他	( )						
⑤事業費【単位:円】		28年度		29年		30年度			31年度			32年度	
	(a) 国庫												
	財 (b) 県費 源 (c) 地方停笠												
	内												
	訳 (d) 一般財源		15,000		6,215,000		20,363,000		6,000,000				
	計(a~d) 特定財源名	6,21 (a)または(b)の	15,000	6,215,000			20,363,000		0 A H	6,000,000	6,000,000		
	一 特定別 <i>源</i> 石 年度		称 (c)の名称 実施する具体的な事業の内容										
	平成30年度	戸籍シス	戸籍システムサーバ機器リプレース										
	平成31年度	運用保守	運用保守										
	平成32年度	運用保守	運用保守										
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標			基準値 (29年度)	30年	度	;	31年度	32年	- 度	目標値 (37年度)		
	L66 00 11 21	目相	票 (		) ( リプレー	-ス)	(	)	(	)	( )		
	機器リプレース	実糸	責										
	NR	目相	票 (	運用保守	)(運用保	守 )	( 1	重用保守 )	( 運用係	(守)	( 運用保守)		
	運用保守	実系	責										
	事成業 果効 平成30年度11月より着手し、年度内の完了を目指す。 等果												
⑧写真及び図 面													